

さとし

議会だより

No. 76
2014.4.30



岡山県 里庄町議会



新学期 スタート

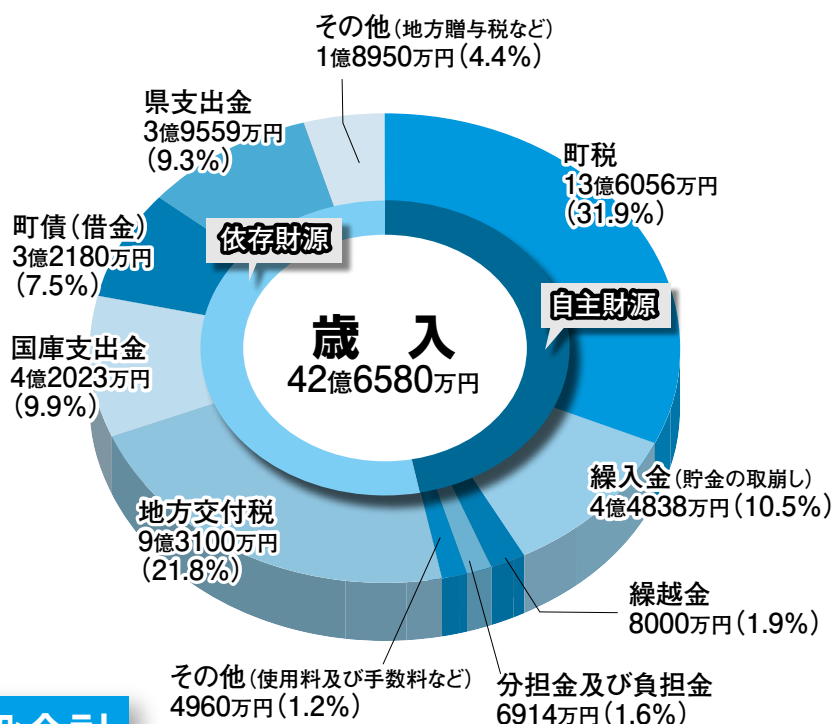
- 平成26年度当初予算 (2)
- 費用対効果の検証は (質疑より) (6)
- 人事案件は総務文教委員会へ付託 (13)
- 町政を問う(5人が登壇) (14)
- シリーズ “地域の子どもたち” (20)

3月

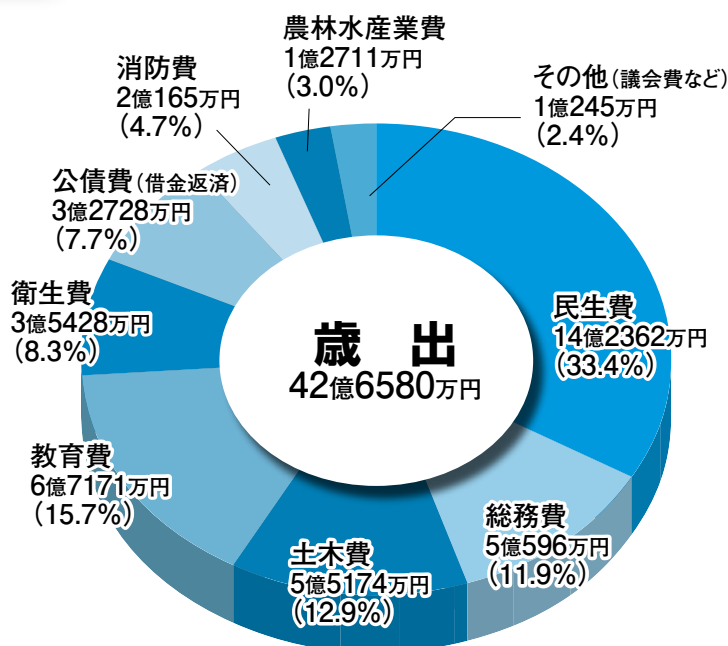
定例会

全会一致で 可決!!

で可決!



一般会計



平成26年第2回里庄町議会定例会は、3月5日から18日までの会期で開かれました。議案は平成26年度当初予算9件、平成25年度の補正予算4件、町条例の制定、一部改正11件、町道路線の廃止と認定が各1件、人事案件2件、報告1件、議員からの発議3件、請願1件を審議しました。

最終日に上程された人事案件は、総務文教委員会に付託され閉会中の継続審査となりました。取り下げられ再上程された2議案、その他の議案と発議は原案どおり可決しました。

なお、一般質問では5人の議員が登壇し、町の姿勢や考えを問いました。

平成26年度
当初予算

一般会計予算

42億6580万円

特別会計・事業会計、いずれも全会一致

今回、新たに設置された予算決算委員会(下記参照)で、審査を行う中で初日に上程された「介護老人保健施設特別会計」は一度取り下げられ、修正後再上程されました。



平成26年度 当初予算

会 計 名	金 額
一 般 会 計	42億6580万円
国 民 健 康 保 険 特 別	12億2066万円
介 護 老 人 保 健 施 設 特 別	5830万円
介 護 保 険 特 別	8億4849万円
後 期 高 齢 者 医 療 特 別	1億2986万円
水 道 事 業 会 計	3億9981万円
公 共 下 水 道 事 業 会 計	10億 463万円
育 英 奨 学 資 金 給 与 特 別	23万円
町 営 墓 地 特 別	1981万円

入園式(東幼稚園)

「予算決算委員会」を新たに設置！

当初予算の審議や決算の認定は、総務文教委員会に付託され、建設福祉委員会が協力してそれぞれの委員会で担当箇所を審査していました。

当初予算は1年間の町政の在り方を決めるもの、決算は予算を執行した結果、どのような成果を1年間で挙げたかを示すものです。

これらの審議や認定は、町の将来に関わる重要な議案であるため、今回総合的、一体的な審査や調査を行うことが出来るよう、議会議員全員で構成する予算決算委員会を設置しました。



予算決算委員会

地域リーダー人材 育成支援事業

33万円

地方分権の進展に伴い地域の実情に沿ったまちづくりを進めるためには、地域協働で取り組むことが必要となってきます。積極性を持って地域づくり・まちづくりに参画できる人材の育成を支援します。

防災士養成研修補助金

24万円

安全・安心なまちづくりのため「防災士」の資格を取得してもらい、地域の防災リーダーとなる人材の育成を図るため、受講料等の補助を行います。

自主防災組織の 活動補助金

145万円

自主防災組織に対する補助項目を増やし、設立後の活動に必要な費用を補助します。

地域で見守り等の 支援に

30万円

支え合いサポーター養成講座や地域で活動を推進するために「ポイント制度」を開設します。

学校生活支援員事業

中学校 113万円

東小学校 794万円

西小学校 813万円

東西幼稚園 402万円

児童の学習や体験活動等への支援をする学校生活の支援員を配置します。

消費税引き上げに伴い 臨時給付金を支給

4466万円

消費税引き上げに伴い低所得対策として、非課税世帯の方を対象に給付金を支給します。

また子育て世帯の方へは消費税引き上げの影響を緩和する目的で給付金を支給します。対象児童は約1200人を見込んでいます。

里庄町子ども子育て 支援事業計画策定

324万円

アンケート調査を基に乳幼児や児童の保護者のニーズを反映した事業計画を策定します。
「子ども・子育て支援新制度」は平成27年度に本格的なスタートを行う予定です。

高齢者タクシール金 助成

240万円

75歳以上の高齢者を対象にタクシール金の助成を行います。

第3次振興計画の 後期計画策定

553万円

前期計画が平成27年3月までのため、平成26年度中に後期の計画策定が必要です。

検診にピロリ菌検査が 追加

1953万円

健康増進事業健診委託料1953万円は、がん検診などの各種健診委託料です。今年から胃がんの原因となるピロリ菌の検査が加わりました。

待機児童解消に 園舎整備補助

1億3242万円

増加傾向にある待機児童の解消を図るため、町内保育園の定員を増やします。そのために園舎の施設整備の補助金を予算計上しました。

観光ルート確立事業

101万円

町内企業や農産物などを結びつける体験型の観光ツアーを実施して地域産業の活性化を図ります。

事業!

こんなことを
行います。



防災訓練(浜中地区)

新年度の 主な 平成26年度は、

非構造部材耐震 補強工事

中学校 2072万円
東幼稚園 14万円
西幼稚園 6万円

道路新設改良事業 1億1000万円

里見674号線、岩村地区の用地買収に取り組みます。

歩道橋の改修設計 委託料

500万円

里庄駅西側の歩道橋を改修するための設計委託料です。



駅西歩道橋

体育施設の耐震診断と 改修工事

607万円

武道館の耐震診断業務委託料に410万4000円と武道館・弓道場の照明設備等の改修工事に196万6000円を予算計上しました。

崩落箇所復旧工事

442万円

昨年の大雨による災害で崩落した箇所を復旧するため、442万2000円を計上しました。



崩落箇所

文化ホールフロイデの トイレを洋式に

1123万円

文化ホール・フロイデのトイレは現在、和式ですが、洋式に改修します。ホール全体で23台の取り替えとなります。

太陽光発電システム 設置費補助金は廃止

平成21年から開始した住宅用太陽光発電システム設置費補助金は、システムの普及に伴い、国の補助制度が平成26年度から廃止されることや、発電システムの価格が下がったことから、補助制度が一定の役割を果たしたものと考え、補助制度を廃止しました。

西小学校給食調理場等の 改修、便所棟の新築工事 1億5636万円

安全で安心して給食を提供するため、調理場の改修工事と厨房器具を購入します。

また、雨漏りを改善するため屋根の改修工事を行います。

便所棟は災害用も兼ねて、新築します。

質 疑

費用対効果の検証は 提出した日に採択するのか

平成26年度の当初予算案1人、条例の制定・改正6人、人事案件3人が質疑を行いました。

平成26年度予算総括

費用対効果の検証は

眞野議員 一般会計予算

総額が昨年より、3億3661万円増えている。

民生費が2億4864

万円の増、教育費が1億2730万円の増である。

昨年9月の決算の監査意見書では、今後の財政負担に対応する基金は貴重な財源であり、有効かつ適切な運用を望むとしている。

扶助費、公債費など、義務的経費が今後とも増加していくことは避けら

れない。

①基金は有効で適切な運用を行っているのか。

②各事業の費用対効果の検証は行ったのか。

③事務事業の精査は。

④創意工夫した点は。

⑤起債の残高は、平成26年度でピーク予定、繰り入れのピークは平成41年度となると言っている。内容を詳しく教えて欲しい。

総務課長

①基金は毎年減少している。今後、教

育施設等も改修が必要となるので、基金にも貯金をしていきたい。

②今の時期はインフラ整備や、施設の改修等で費用増加をしているが、施設の長寿命化を図っていくことで、効果は十分出てくる。

③各課からの予算要求は副町長が査定を行うが、総務課職員も一緒にになり財政的な面を考慮し、新規事業や既存事業の廃止など協議して予算編成している。

④今回新規事業が多く出ているが、各課が工夫して必要な事業であるとい

う事で、協議しながら予算に盛り込んだ。

⑤起債の関係が平成26年度でピークを迎える。平成27年度から上下水道の事業を半減して、起債も抑えていきたい。平成41年度にピークを迎えるものは、償還するための繰り入れ。

公民館条例

貸借契約が必要では

眞野議員

公益財団法人科学振興仁科財団が所有する建物の一部を公民館として使用するためには、貸借契約が必要だと思

うが書面を取り交わす予定はあるのか。

貸借に無償という考え方もあるが、不動産は固定資産で課税されている。建物は償却していく。本

当に問題ないのか。

教委事務局長

公民館の使用に当たり、財団と使用貸借契約書を平成25年

3月31日に取り交わしている。

土地は建物が建ったときから契約がされていると理解している。

建物は科学振興仁科財団の所有なので、無償で取り交わすということを考えた使用貸借契約書を結ぶ。

固定資産税は減免措置をしている。

運営補助金で借用物の通常の必要経費は、負担している。



花見で親睦(グリーンクレスト)

公民館の性格は

辻田議員 公民館は、町の

の最先機関に準ずるような性格のもの、確認を。

駅前にあるコミュニティハウスを取り扱いは。

教委事務局長 町には中

央公民館、東公民館、西公民館があり、それぞれの地域の方々のコミュニティの場、公民館活動

の場として積極的に活用している。

駅前の1階は駅前の公会堂、2階はコミュニティ施設で、維持管理は、教育委員会がしている。

利用の申し込みがあれば貸している。



仁科会館・西公民館

企業立地等を重点的に促進すべき区域における固定資産税の課税免除に関する条例

同意集積区域とは

眞野議員 第2条内に、

① 法第9条第1項に規定する同意集積区域とは、

② 法第5条第5項の規定する計画の同意の日とは。

③ 法第15条第2項に規定する承認企業立地計画とは。

④ 法第5条第2項第6号に規定する指定集積業種とは。

⑤ 省令第4号に規定する業種とは、どういうことか。

⑥ 第3条は課税免除の届け出等について記載しているが、わかりやすい説明を求める。

⑦ 第7条、この条例の施行に関して必要な事項を別に定めるとあるが、ど

のようなことを定める予定なのか。

⑧ 基本計画とは何か。基本計画の内容が条例内容にわたってくる、早めの説明を。

企画商工課長

① 企業立地促進法の第5条の同意を得た基本計画で、定めた集積区域のこと。当町の場合は、市街地、農用地、保安林等、企業立地に適さない区域を除く860haが対象。

② 県と市町村で策定した企業立地基本計画で、同意日は平成25年4月1日。

③ 事業者が県へ提出し、承認された計画のことを言う。

④ 岡山県基本計画で指定した業種で、主として製



2号線沿いの空き地

造業で20種類。

⑤ 製造業、情報通信業、情報通信技術利用業、運輸業、卸売業、自然科学研究所の6業種。

⑥ 例えば平成26年中に施設を設置したとすれば、平成27年1月1日から31日までの申請書提出で、平成27年度の固定資産税

が免除となる。

⑦ 現在想定しているのは、免除を受けるための届け出の書類など。

⑧ 岡山県と全27市町村が共同で計画を策定し、国の同意を得たもの。わかりにくい条例制定などは、全員協議会等で詳細を説明する。

2億円未満の事業者には

高田議員

中小企業では投資額が2億円までは、いかなところが多い。このような事業者に対して考えているのか。

企画商工課長

2億円未満の中小規模を対象とした支援も考えている。

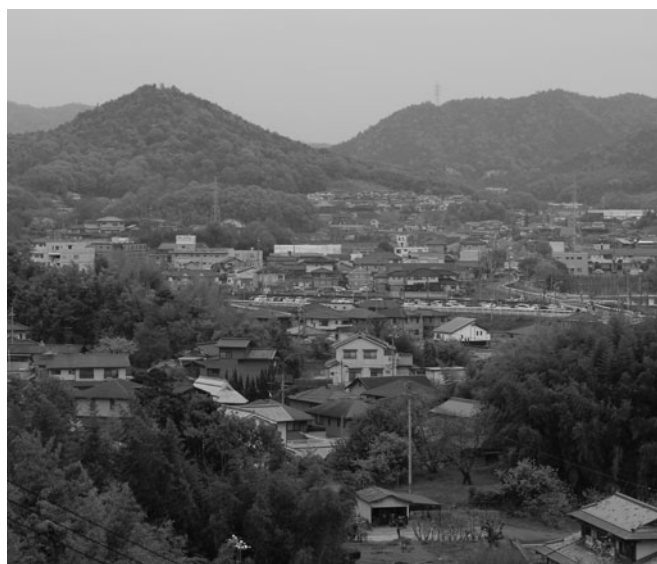
里庄町企業育成振興条例

町長は営業活動をしているのか

高田議員 ①従業員数で労働基準監督署の証明、または町長の認定するところがあるが、この町長の認定を削除しては。

②2億円以上の企業に対しては固定資産税を減免

する、という言い方をしていたが、固定資産税相当額を払って固定資産税をもらうということは、減免したと同じこと。なぜこのような書き方をしたのか。



西ノ平から里庄駅周辺

③また、平成10年から、企業が一社も町に来てない。町長は営業活動をしているのか。

企画商工課長 ①労働基準監督署の証明が、取れない場合に町長が認定を出す。

町長 ③日常的にやっている。

②中小企業を対象とする2億円以下の投資がある企業に対しての奨励金で、対象が違うので区分をしている。

事業計画書を提出しなくてもいいの

眞野議員 ①なぜ製造業だけが対象なのか。

②事業計画書を提出すると記載している。しかし町長が特段の事情があると認めた場合は、この限りでないとするが、これは事業計画書を提出しなくてもいいということなのか。

③企業立地を重点的に促進すべき区域とは町内のどこかに工業団地などを指定すると受け取れるが。

企画商工課長 ①一定の雇用の創出、税収面での投資をしてもらう企業を対象。

②何らかの事情で提出が遅れた場合の救済措置として記載したもので、計画書の提出義務が不要ととれないように、規則へ記載し対応する。

③特定の地区に工業団地を形成するのではなく、除外地域を除く町内全域を対象としている。



空き地(新庄地区)

議会会議録は里庄町のホームページからご覧になれます。

<http://www.gijiroku.net/town.satoshio/>

里庄町 HP

町議会・選挙

クリック

町議会

クリック

里庄町
議会会議録

クリック

会議録
閲覧・検索

監査委員の選任

提出した日に採決するのか

高田議員 監査委員の任期は6月までと思うが、任期途中で辞めるのは、どういうことか。

また、こういう大事な議案を提出したその日に採決するのか。

町長 任期の6月まで「何とかならないか」と、お願いしたが、3月いっぱいでは辞めたいということで、こういう結果になった。人事案件ということで提出した。他意はない。

副町長の選任

独裁的な提出の方法

岡村議員 ①副町長は残任期間があるにもかかわらず、辞表を提出している。何が起こっているのか。

②今回、提出した人事案件に即採決をする。こういうことが、やはり独裁的な提出の方法だと思うが。

事案件であるので、私の判断と責任でこのようにした。

③多岐にわたり町長1人では把握できない。必要な制度と想っている。



町民課窓口

③副町長は町長の補佐役として必要だと思う。

しかし、最近町の財政健全化という意味で、約1000万円の報酬を考えると、副町長制度が要るのか。全国町村議会でも廃止する方向もあるが。

町長 ①副町長が3月31日付で辞表を出したと考えている。

②何をもって独裁なのか、よくわからない。これは非常に重要な人

重要な案件は相談して欲しい

平野議員 任期が6月までであるのに辞める理由は、この人事案件は、今日知った。重要な案件は議会にも相談して欲しい。

町を良い方向へ持つていくのが我々の仕事。町長は今後、議会をどう思い進める気なのか。

副町長 一身上の都合の他、6月まで任期はある

が中途半端であり、4月からは新しい体制で町の発展のために予算執行して欲しいと考えて、3月末をもって退職したいと申し出た。

町長 相談した場合、色々な意見が出る。色々な圧力、裏工作が無い状態で、私の判断と責任でこうした。



庁舎

町道路線の廃止と認定

委員会に付託された町道路線の廃止と認定の2議案を審査するため、3月14日に委員会を開催しました。

当日は担当課と現地調査を行い、慎重に審査を行いました。

町道路線の廃止部分のほとんどは、国道2号線の路線内にあり、整理されずに現在まで放置されたものでした。

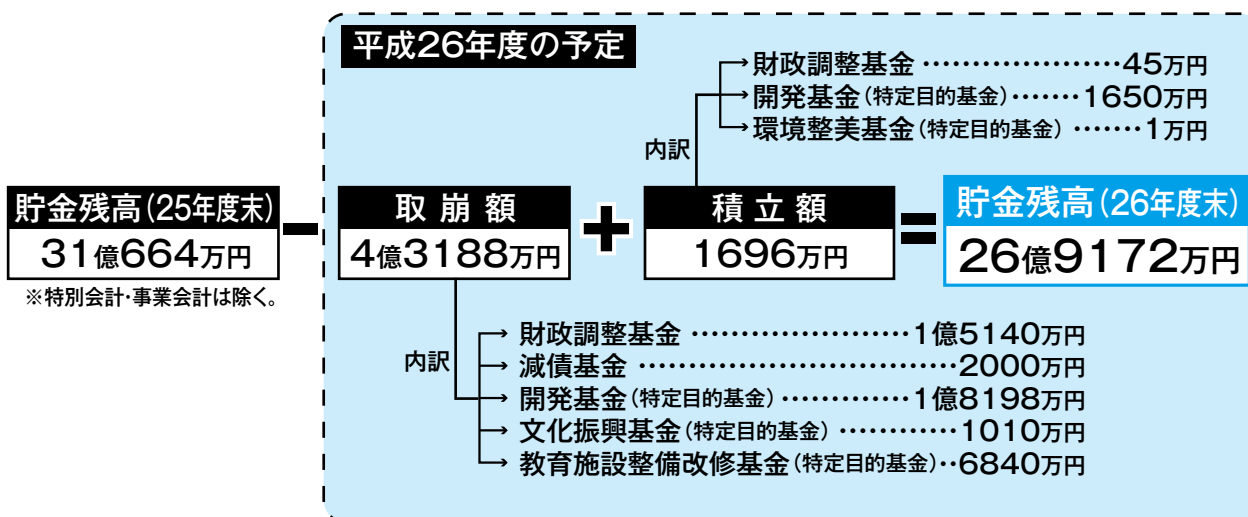
国土調査で発覚してお



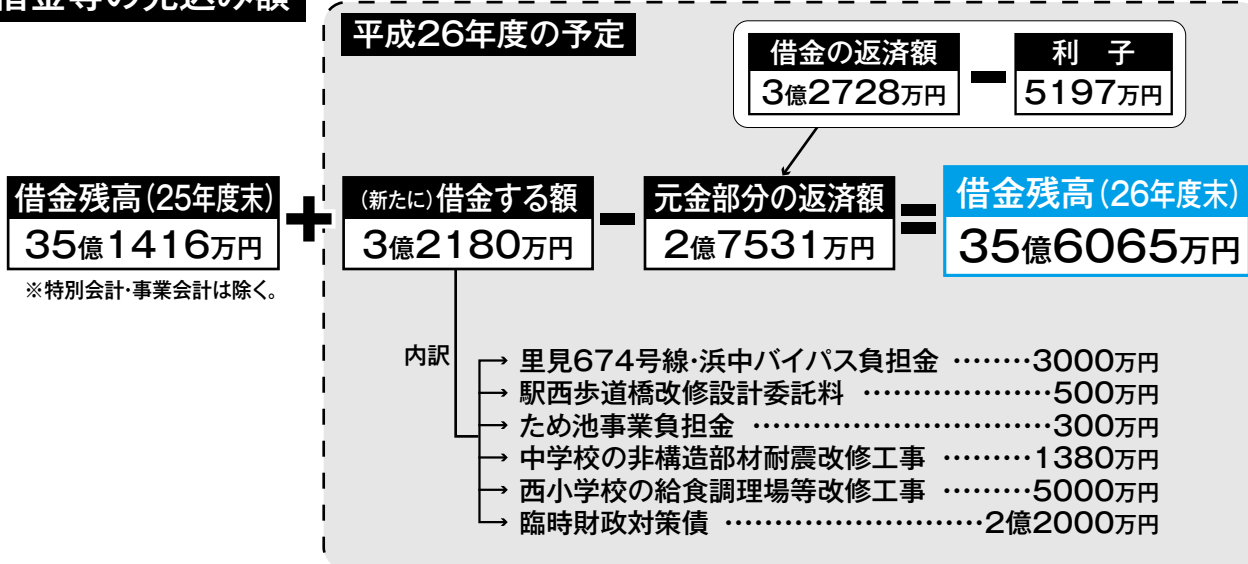
り、一部民有地内に町道が残っている企業より払い下げの申請があったことで整理すべきと、全会一致で廃止することを認めました。

また、同路線のすべてを廃止することで、進入路がなくなる150m区間については、町道として残す必要があり再認定しました。

貯金(基金)の見込み額



借金等の見込み額



町条例

制定

企業育成振興条例

製造業設備の新設、増設するものに奨励措置を行い、町内産業の振興を図ります。

企業立地等を重点的に促進すべき区域における固定資産税の課税免除に関する条例

企業立地や事業の高度化を促進するため、固定資産税の課税免除について定めました。

一部改正

課設置条例

総務課と企画商工課との間で一部事務を移管するための改正です。

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

選挙長、投票管理者、開票責任者、投票立会人の日額報酬額をそれぞれ3000円、減額しました。

振興計画審議会条例

議会の議決を経た基本構想の策定義務に関する条文を削除しました。

町税条例

認可地縁団体、特定非営利活動法人の町民税の減免を規定しました。

社会教育委員設置条例

委員構成に学校教育及び社会教育の関係者、学識経験者のほかに「家庭教育の向上に資する活動を行う者」を追加しました。

公民館条例

仁科会館の一部を公民館として使用するための改正です。

町営住宅管理条例

配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律題名が、改正されたための改正です。

歴史民俗資料館設置条例

開館日が毎週日曜日から第1、第3日曜日に変わります。ただし、この日以外で必要があると認めたときは開館します。

町議会委員会条例

予算及び決算に関する事項を所管する予算決算委員会を常任委員会として設置します。そのための一部改正です。

廃止

介護老人保健施設施設長の給与に関する条例 居宅介護支援事業所設置条例



いよいよ着工、浜中バイパス

傍聴に来ませんか

本会議は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。

自分の選んだ議員の活動や町の方針、考えを知ることができる場です。

詳しくは、議会事務局までお問合せください。

平成25年度・補正予算

一般会計予算

42億7916万円

で可決!

平成25年度の補正予算案の4議案（一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・公共下水道事業会計）は、いずれも全会一致で可決となりました。

質疑

寄附金はどこから

岡村議員 ①ふるさとづくり寄附金は、どこからどのような寄附をもらったのか。どれぐらいの額なのか。

②土木公園費の植栽管理委託料は予算が計上されたまま執行されていない理由を尋ねる。

企画商工課長 ①平成25

年度現在で12件、51万8000円の寄附金をもらった。町外の方で5万円が9件。町内3件の方は、PRに対して快く納税してもらった方。

農林建設課長 ②今年度は高い木の剪定は行わず全額減額した。

記念品の減額は

平野議員 敬老会の記念品が減額された理由は。

健康福祉課長 平成25年度の記念品は時計。夫婦

2人の世帯は1つでいいということになり、減額となった。

税が増えた原因は

高田議員 ①地方債の限度額を減したのは、何が原因か。

②土木新設改良費を一般財源のほうへ振り替えたのは、どういう理由なのか。

③歳入の町民税、法人税とも当初予算より増え、たばこ税も885万円当初より増えている。何が原因か。

④町営墓地の使用料、200区画予定ということだが、その差はどう考えているのか。

3月は随時募集して受け付けているのか。

⑤保育所の児童措置費の負担金が減っている。どういう理由なのか。

総務課長 ①町民税を初

め一般財源の収入が増えたため、財源の組み替えを行った。

②充当先は、県の建設事業市町村負担金、浜中バイパス、それから岩村の里見674号線。

町民課参事 ③町民税の増額は町内の会社の役員の退職金に係るもの。

法人町民税は、赤字会社の連結を解消し、黒字が増えたために、この年度に限り高額な納税額が

3月補正の結果

会 計 名	補正後の金額 (補正額)
一 般 会 計	42億7916万円 (1億2997万円)
国民健康保険特別	12億4232万円 (△1589万円)
介護保険特別	8億5771万円 (△2313万円)
公 共 下 水 道	8億2841万円 (△4074万円)

発生したものと考えている。

町たばこ税は、県が取っていた税の一部を町に移したため増えたもの。

町民課長 ④第1期の募集を2月1日から28日までの間行い、窓口へ要項を取りに来たり、電話での問い合わせを勘案して、200区画の予算編成とした。

使用料は、墓地の整備費全てを開発基金から繰り入れていたため、開発基金へ積み立てる。

第1期は125区画と決定した。8月から9月に第2期の募集をしたいと考えている。

⑤乳児は月平均で5・2人、3歳未満児は、月平均で8・2人見込みより少なかった。

その人数に平均単価を乗じて12カ月分の減額を行った。

里見川荘調査検討特別委員会は 役目を終えて廃止に！

介護老人保健施設「里見川荘」の平成26年4月以降の運営方針について、調査と検討を行うために設置していた「里見川荘調査検討特別委員会」は、役目を終了したため、廃止することになりました。

同特別委員会は、全体会議7回、作業部会16回、先進施設の視察2回、県への照会等を重ね、報告書を町執行部に提出しました。



いつまでも仲よく



入園式(東幼稚園)

国に意見書を提出!!

道州制導入は断固反対!

「道州制推進基本法案は、必要性や理念、導入後の具体的な姿を示さないまま、導入ありきの内容となっている。

今行うべきことは現行の地方分権改革を着実に前進させ、多様な自治体の存在を認め、地域の活力を高めること。

愛すべき故郷が失われ、地域間格差が益々拡大してしまう制度の導入は望まない。」として再度、意見書を提出いたします。

委員会へ付託!

人事案件は閉会中の継続審査!

総務文教委員会で審査

定例会最終日に上程された人事案件の「監査委員」と「副町長」の選任の2議案は、慎重な審議が必要として総務文教委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。



チョボラ・ジュニアの会

請願

趣旨採択に

「消費税の複数税率導入と新聞への 軽減税率適用に関する請願」

審議結果

2月18日に総務文教委員会を開催し、再び審査を行いました。

新聞の果たす社会的役割や重要性は十分に認識することができるものの適用する商品やサービスとの線引きが難しいとの意見があり、趣旨採択となりました。

総務文教委員会に付託

手話言語法制定を求める意見書の 提出を

趣旨

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備に向けた法整備を国として実現することが必要である。

—— 閉会中の継続審査となりました。

一般質問

町政を問う

5人の議員が登壇して質問!

小野 光章 議員.....15P

- ① 町営墓地について
- ② 里見川荘について

辻田 勝之 議員.....16P

- ① 地籍調査の進捗状況について

岡村咲津紀 議員.....17P

- ① いきいき里庄事業推進協議会の事業について
- ② 公営墓地販売について
- ③ 協働の町づくりについて

平野 敏弘 議員.....18P

- ① 水道水の変色について
- ② 歴史民俗資料館の学校教育への活用について
- ③ シルバー人材センターの職員募集について
- ④ 公会堂の修繕について

高田 卓司 議員.....19P

- ① 橋の老朽化対策は十分か
- ② 荒廃農地対策は進んでいるのか

※一般質問の原稿は質問者が作成しています。



小野 光章 議員



管理的な部分、どう考える

町民課長／使用者が適正管理、全体は町が

問

町営墓地の管理運営体制について。作業はシルバー人材センターに依頼するとか、樹木の管理など、管理的な部分をどう考えているのか。

維持管理費は、大体この分担で幾ら使うなど、金の配分がわかれば教えて欲しい。

スポーツ施設全体で、建設課が中心になりやっている、アダプト事業と似たような形のものを考えたら良いのではないか。

町民課長

使用が決定した区画は、使用者が適正に管理することが前提になる。未使用区画及び施設全体の管理は、町が管理する。

4月からはシルバー人材センターへ清掃や除草、散水、剪定などの維持管理を委託する予定で、現在詳細を協議している。内容は、トイレの清掃、植栽、草刈り等が主なものになる。



町営墓地

維持管理費は、年間4800円の管理料、3年前納をしてもらい施設の管理に充てる。墓地は、町が管理する

方向で考えている。提案の地域の力を借りながら協働で管理することは、その時々を取り巻く環境状況により検討していく。

3年待てば入れると
教えれば安心

里見川莊事務長／はつきりと

答えられない

問

里見川莊の入所を申し込み、待っている方で、いつになったら入れるのかという不安を持っている方もいると思う。

まず、入所希望者は、現在どのくらいいるのか。過去5年間の入所者数、1年平均にしてどのくらいの人数の方が入所しているのか。

1年間に20人ぐらいの方は入っている。56人待ちでは、3年ぐらい待てば入れると考えられる。申し込みをしたときに3年待てば、まず入れると教えてあげれば、安心できると思うが、どうか。入所者選定に基準等があれば教えて欲しい。

里見川莊事務長

現在の入所を申し込んでいる方は56人で、うち里庄町内は27人。在宅の方が25人、グループホームや介護老人保健施設が5人、病院が26人となっている。

過去5年間に新規に入所した方は、平成20年度が18人、21年度が14人、22年度が27人、23年度が24人、24年度が20人。

入所希望者の介護度や認知症の状況、家庭の状況などの事柄を考慮するため、待ち時間をはつきりと答えられない。

選定は入所判定基準を設け、入所判定会議で緊急性などを考慮して決定している。

地籍調査は何%進んでいるか

国土調査室長／実施率58・2%

問

平成4年より少しずつ地籍調査が始まり、12年より本格的に調査が進んでいる。

(国土調査とも言い、一筆ごとの土地の所有者、地番及び地目の調査、境界の確認、測量を行い、その結果を地籍図及び地籍簿に作成されるもの。)

①平成25年12月現在、調査は何%、何ha進んでいるのか。
②浜中、新庄、里見地区、現在までかなり進んでいると聞くが、あと何年くらいで町全体の測量、境界の確認ができるのか。
③境界がはっきりしない土地(筆界未定)がかなりあると聞く。

④土地の地目変更や面積

の増減があると思うが、それに対する課税制度の状況や内容はどうか。

国土調査室長

①浜中地区は既に調査が完了、グリーンクレスト地区も平成25年度に、新庄地区も26年度の才申地区の一部の調査をもって完了となる。

25年度末の現地調査済み面積は7・12km²、実施率は58・2%となります。
②今後の見通しは、平成34年度に町内全域の調査を完了。

32年度に現地調査を完了し、その後閲覧や各種作業を経て34年度に法務局への届け出を完了する。
③筆界未定とは、隣地との境界が決まらない、ま

た土地所有者に立ち会ってもらえない場合など、境界が確定できなかったため、地籍調査ではやむを得ず筆界、土地の境界を未定のまま処理をすることを指す。その後の土地の分筆、合筆、売買や抵当権の設定に支障を来すおそれがある。
筆界未定となった件数は、平成23年度調査までの件数は41件、200筆となる。

町民課参事

④土地の売買に際しては、新しい地籍で課税する。
本町では町内全域の調査が完了するまでの間、固定資産評価基準に設けられている例外規定を適

用する。なお、筆界未定となった土地は地籍調査前の地籍が課税地籍となる。予定どおり進めば、平成35年度分の固定資産税から地籍調査終了後の登記地籍で課税する。



辻田 勝之 議員



地籍調査の作業中

岡村咲津紀 議員



公営墓地の次期販売計画は

町民課長／8月から9月の予定

問

公営墓地の購入予定者は。次期の販売計画は。

彼岸の時期には、2号線から県道大島中新庄線に入る道路の渋滞が、懸念されるが対応策は。

川南地区の一方通行の箇所は、道路が狭く事故の発生が懸念されるがどうなのか。

町民課長

第1期の購入予定者は125件。

4㎡の区画が44件、5㎡区画が31件、6㎡区画が50件。希望区画が競合した対象者は、抽選会を実施する。

第2期以降は、8月から9月をめどに募集予定。

広報紙、回覧、ホームページ、また笠岡放送等で広く町民に知らせる。2号線から県道へ入る場所は、国道事務所や県とも協議を進めている。川南地区の生活環境に影響を及ぼさないよう十分配慮していかないとはいえない。

地域防災リーダー育成は

総務課長／各分館から募る

問

協働の町づくりは町民が主体となり、自分たちの町は自分たちで...という認識を持ち、足りない部分を行政がサポートしていくことである。

①地域防災リーダー育成は、どのように行うのか。

②地域リーダー育成支援事業や、活動をどのように展開していくのか。

③定住促進事業の取り組みと展開は。

総務課長

①資格は、日本防災士機構が定めた防災士研修講座を受講する必要がある。受講料と旅費は全額町が補助。

各分館から推薦者を募り、研修会の日程が決まり次第、事務手続を進めていく。

毎年、防災士を育てていく。

いきたい。

企画商工課長

②セカンドライフ応援交流事業を改編し、各世代の方に声をかけ、参加してもらえる地域づくりのリーダー養成講座を展開していくと考えている。

③里庄町の魅力を集約したパンフレットを作成。東京や大阪の定住促進フェアへ参加。

定住者には、町内会への加入、趣味のサークルの紹介など、地域で疎外感が生じないように、定住者のニーズに沿ったきめ細やかなフォローを関係各機関と連携を図り進めていく。

花いっぱい運動推進員の構成は

企画商工課長／大原中地区の9名

問

花いっぱい運動は、分館に肥料代等を含め1万円が支給されている。

花いっぱい運動推進員は、年間一人3万円の労賃が支給されている。

メンバーの構成と活動内容は。

企画商工課長

大原中地区の9人に依頼している。

年間を通し、役場前の中央花壇、図書館駐車場南側の花壇を管理し、肥料代等は町が負担。小型重機を用いた土作りから草取り、夏は早朝より水をやり、定期的な管理をしている。



庁舎前の花壇

公会堂の補助は

企画商工課長／要綱を見直す

問

公会堂は、分館や組合の行事などに利用されている。何か災害があった場合、避難場所に指定されているところもあり、有事の際にはその機能を十分に發揮する必要がある。

公会堂の修繕は一度補助金を利用すると7年間は補助対象にならない。補助回数を制限しないようにするべきだと思うがどうか。

企画商工課長

新築事業は、対象事業費の2分の1を上限として500万円を補助し、経過年数は25年。

大規模改造や増築事業は、対象事業費の2分の1を上限として200万

円を補助、経過年数は15年。

経過年数7年の小規模改修や修繕工事は、対象事業費の2分の1を限度として100万円を補助している。

分館の財産である公会堂は、複数回に分けて工事をすることで、中間コストを圧縮し、計画的に修繕、改修工事を行い、長く公会堂を使用してもらうために、7年間の交付制限をしている。

分館長会議でも意見があり、町は現在の7年という期間の妥当性や補助金の内容、また回数について検討した結果、平成26年4月から小規模改修や修繕工事は現在の7年という期間を5年に短縮

合計100万円の範囲内であれば2回まで補助申請できる方向で要綱を見直したいと考えている。冷暖房設備は、公会堂と同様に補助対象とする。有事の際の拠点施設となるため、施設の機能確保は重要であり、放送設



平野 敏弘 議員

備の改修や、修繕に年数制限は設けていない。

町長

計画性を持って5年以内で2回までという線を引いた。放送設備や、公共下水の接続は別扱いである。

条例に違反では

町長／申し訳ない
早急に対応

問

学校教育に歴史民俗資料館を見学し、里庄町の歴史や文化に触れる機会を設けたらどうか。

町歴史資料館の設置条例は毎週日曜日の午前9時から4時までとなっている。条例違反では。

教委事務局長

西小中学校は資料館を見学する校外学習を実施している。民具などは、児童が興味や関心を抱く上で非常に効果があると考えている。平成25年度は第1、第3日曜日に開館しており、開館日以外の見学は適宜対応している。

町長

条例を変えずに開館日を短縮し、申し訳なく思っている。早急に条例を変えて対応したい。

その他の質問

Q シルバー人材センターの職員の募集

A 人事のことは、本来なら余り答えたくない

水道水変色の原因は

上下水道課長／ナイロン樹脂の剥がれ

問

水道水の変色の原因と分館はどこか。

現在、水の被害はないのか。

上下水道課長

1月18日に発生した水道水の濁りは、一部を除く里見地区である。

岩村地区の水管橋の管内のナイロン樹脂が剥がれたのが原因。

早急に水管橋を改修する必要がある、3500万円の予算を計上した。

高田 卓司 議員



突然折れる危険な石橋はあるのか

農林建設課長／新庄橋には石橋の部分がある

問

2年前の笹子山トンネル事故をきっかけに、コンクリート構造物の耐久性が問題となり、強度・耐久年数などが見直されることになった。

国は平成26年度から5年ごとにすべての橋の点検診断をすることを義務づけている。

①里庄町では何本の橋があり、点検はできているか。

②木の橋は無いだろうか、突然折れる危険性のある石橋は、どのくらいあるのか。

③以前、駅西の新庄川の橋は危険なので、早急に対処する必要があると指摘したが、どうなった。

④この橋は橋桁が折れて代わりに丸太が入っている。しかも腐っている。県と協議して早急に対処すべきではないか。

⑤住民による点検の仕組づくりを目指す、倉敷にある民間のNPO法人の勉強会が、今年新庄村で

開かれている。町でも考えてはどうか。

⑥橋桁の代わりに水道管が入っているが、どう考えているか。

農林建設課長 ①全体で73あるが方針に基づいて点検が必要な橋は41ある。点検できているのは、歩道橋が3カ所。

②数はわからないが駅西の新庄川にかかる橋には石橋の部分がある。危険な橋であると認識している。

④国の補助金を活用しながら、国・県と相談しながら早急に進めたい。

⑤貴重な意見として、勉強して検討したい。

理事

③危険であるという指摘は受けたので出水前後現地を見ている。すぐに落橋の恐れはないと認識している。

上下水道課長

⑥そのような状態は今知った。いい状態ではないので、

今後どうするべきか検討して返事をする。

荒廃農地対策はその後進んでいるのか

農林建設課参事／計画通りに進んでいない

問

①平成22年より池田地区を手始めに順次荒廃農地対策を町内全域進めていくとの答弁だったがその後進んでいるのか。

成25年度には手ノ際地区を実施している。耕作放棄地緊急対策事業を利用して荒廃地解消を実施したい。

②2人確保し、手ノ際地区を行っている。他には、なかなかない。今後とも適地があれば農林建設課へ申し出てほしい。

③県内外から担い手を今以上に探し、取組みたい。管理しない人には文書等をお願いをしている。負担金をとすることは他の自治体でもない。

②圃場の整備ができれば担い手は出てくる。以前担い手がいれば事業地として認めるという答弁であったが、あれから2年経つが担い手はいたのか。

③国へ報告している45%しか進んでいないという報告だがどの位進んでいるのか。管理できない人には地主に管理負担金をもらい管理してはどうか。

農林建設課参事

①計画通り進んでいないが、平



荒廃農地(里見地区)

ビッグイベントは夏祭り

浜中団地子ども会

浜中団地子ども会は、幼稚園児から小学校6年生まで、東団地27名、西団地20名、計47名で活動しています。浜中でのビッグイベントと言えば、夏祭りです。東・西の分館長様をはじめ役員の方々が、焼き鳥やイカ焼き、ヨーヨーつり、ゴルフゲーム、輪投げなど、分館のみなさま方、子どもたちが楽しめるようにと、毎年いろいろと計画を練って下さっています。子ども会役員も、子どもたちが喜びそうなフランクフルトやバクダンアイス、くじなどを用意して一緒に参加させていただいております。公園の中央には、ステージも設けられ、カラオケ大会が催され、夏祭りをますます盛り上げます。歌いたい子ども

たちは、事前にエントリーをし、かわいい歌声を披露し、みんなを幸せな気分にしてくれます。夏祭りの締めは、恒例のビンゴゲームをおひらきとなります。

大きな行事としては、夏祭りですが、他にも、縁あって同じ地区に住んでいる子どもたち同志が仲良くなれるように、また親同志のつながりもできるように、春または秋頃に親睦旅行、12月にはクリスマス会、3月にはお世話になった6年生に感謝の気持ちを含めて、お別れ会をして、年度を締めくくります。

最後になりましたが、いつもあたたかく見守って下さる地域のみなさま方に、心より感謝いたしております。



浜中団地の子どもたち

《第76号》

平成26年4月30日 発行

発行／岡山県 里庄町議会

〒719-0398

岡山県浅口郡里庄町

TEL(0865)64-7217

FAX(0865)64-3618

編集／議会広報編集委員会

E-mail:gikai@town.satosho.okayama.jp

●あとかぎ

草花が色鮮やかに咲き誇る好季節となりました。

広報委員は、原稿やレイアウトに試行錯誤しながら、読んでいただける広報づくりに日々研鑽を深めています。

町民皆様からの、アドバイスをお待ちしています。

(岡村)



編集委員

委員長：眞野博文 副委員長：小野光三 委員：松原繁之 委員：岡村咲津紀